

今冬の雪による被害状況等について
(2月19日(木)10時00分まとめ)

※ 下線は前回2月16日まとめからの変更点

I 被害状況(速報値)

1 人的被害

市町村	死者	重傷者	軽傷者	計
山形市			1	1
天童市			1	1
河北町		1		1
大江町		1		1
村山市		1		1
東根市	1	1	1	3
尾花沢市		3	1	4
大石田町	1	3		4
新庄市	1	3	3	7
金山町		2		2
最上町	1			1
真室川町			1	1
大蔵村		1	1	2
戸沢村		1		1
米沢市		<u>14</u>	2	<u>16</u>
南陽市		2	1	3
高畠町		1	1	2
長井市			3	3
川西町	1			1
小国町		2		2
飯豊町		1	2	3
鶴岡市	1	4	1	6
酒田市		1	2	3
庄内町			3	3
遊佐町			1	1
計	6	<u>42</u>	25	<u>73</u>

(参考)

昨年2/19までの被害人数	4	67	31	102
---------------	---	----	----	-----

<人的被害の状況>

発生日	市町村	性別/年齢	区分	原因等
2/16	米沢市	男性/70代	重傷	除雪作業中、除雪機に腕を巻き込まれたもの

<原因別>

原因	死亡	重傷	軽傷	死傷者計	(参考) 昨年2/19までの 被害人数
転落	1	26	10	37	53
落雪	3	4	4	11	20
除雪時転倒		8	11	19	21
除雪機		4		4	6
なだれ					
その他	2			2	2
計	6	42	25	73	102

<年齢別>

年齢(歳)	死亡	重傷	軽傷	死傷者計	(参考) 昨年2/19までの 被害人数
0～9					
10～19					
20～29					
30～39		1		1	3
40～49		2	1	3	9
50～59		7	2	9	17
60～64		5	5	10	8
65～69		5		5	17
70～79	4	14	9	27	26
80～89	1	8	7	16	17
90～	1		1	2	5
計	6	42	25	73	102

2 建物被害

市町村	住家						非住家		
	全壊	半壊	一部 破損	床上 浸水	床下 浸水	計	全壊	半壊	計
尾花沢市			3			3	2	3	5
大石田町			1			1	3		3
最上町							1		1
真室川町							1		1
鮭川村			1			1	1	1	2
鶴岡市							2		2
計			5			5	10	4	14

(参考)

昨年2/19までの被害件数	1	2	1			4	10	3	13
---------------	---	---	---	--	--	---	----	---	----

3 道 路

- (1) 県管理道路 通行規制なし（解除済み）
- (2) 国管理国道、高速道路 通行規制なし（解除済み）

4 土砂災害 被害報告なし

5 電 気（停電） 被害なし（復旧済み）

6 学 校

(1) 施設被害

【高等学校】

- ① 県立新庄北高校（新庄市）
 - ・校舎屋根の破損及び雨漏り
- ② 県立新庄神室産業高校（新庄市）
 - ・体育館の窓ガラス破損
 - ・エアコン室外機の防雪屋根破損
- ③ 県立米沢東高校（米沢市）
 - ・体育館の窓ガラス破損
- ④ 県立置賜農業高校（川西町）
 - ・野菜土耕温室の窓ガラス破損

【特別支援学校】

- ① 県立新庄養護学校（新庄市）
 - ・校舎の窓ガラス破損
- ② 県立米沢養護学校（米沢市）
 - ・体育館の窓ガラス破損

【社会教育施設】

- ① 神室少年自然の家（真室川町）
 - ・屋根の破損
- ② 金峰少年自然の家（鶴岡市）
 - ・屋根の破損

【小学校】

- 鮭川村立鮭川小学校（鮭川村）
- ・屋内運動場1階ピロティ雪囲い破損

【中学校】

- 大江町立大江中学校（大江町）
- ・普通教室棟、特別教室棟の複数箇所で雨漏り

(2) その他

- 大石田町立大石田中学校・大石田小学校（大石田町）
- ・大浦・次年子線道路雪崩により、スクールバスをジャンボタクシーに切り替え、迂回し登校（教育課程の変更はなし）（※解消済み）

7 農林水産業（調査中）

被害種別	被害数量	被害額 (百万円)	内訳	被害発生地域
農作物等	1.4 ha	3		
樹 体	1.4 ha	3	枝折れ（ぶどう・かき・りんご・日本なし・西洋なし・おうとう）	新庄市、舟形町、鶴岡市
施 設	56 件	51		
パイプハウス等	43 件	40	農業用ハウスの倒壊、被覆資材の破損	中山町、大江町、新庄市、金山町、最上町、舟形町、大蔵村、鮭川村、戸沢村、川西町、小国町、鶴岡市
その他農業施設	11 件	11	果樹棚倒壊、農作業小屋・農機具等の破損	舟形町、鮭川村、川西町、鶴岡市
畜産関係施設	2 件	1	畜舎屋根・窓破損	舟形町、小国町
合 計		54		12市町村

※被害額は百万円単位で四捨五入し表示しているため、合計と内訳が一致しない場合がある。

8 福祉関係施設

- ・庄内地域の障がい福祉サービス事業所2カ所で、ガラスハウスのガラス破損、車いす用スロープの屋根の梁の折れ等を確認
- ・庄内地域の通所介護施設で、雪の重みによる雨どいの破損を確認

9 その他施設

- ・もがみ北部商工会鮭川事務所の事務所壁の破損
- ・企業（製造業等）
建物の破損（窓ガラス・壁・屋根等）等（19社） 3市2町1村

小売業・卸業	飲食業	製造業	建設業	サービス業・その他
5 社	1 社	3 社	1 社	9 社

※「サービス業・その他」には観光立ち寄り施設を含む

- ・市町村スポーツ施設
新庄市 社会体育施設の屋根破損 2件

II 交通への影響

(1) 鉄 道 なし

(2) 航 空 なし

(3) バ ス なし

(4) 定期船とびしま

2/4以降の運航状況【出航】2/5、2/13、2/14、2/17

【欠航】2/4、2/6～2/12、2/15、2/16、2/18、2/19

III 気象警報等発表状況 (2/19 10時00分現在)

<大雪警報> 発表なし

<暴風雪警報> 発表なし

<波浪警報> 発表なし

IV 積雪の状況

積雪深及び累年平均最大積雪深等(2/19 10時00分現在、単位：cm)

地点名	酒田	櫛引	狩川	新庄	向町	金山	肘折	尾花沢	大井沢	左沢	山形	長井	小国	米沢
積雪深	2	21	39	90	80	97	244	118	198	28	4	47	134	72
平年値 (2/19時点)	7	43	49	97	102	107	276	114	215	49	24	72	134	69
累年平均 最大積雪深※	32	76	73	128	136	137	321	153	262	77	51	109	172	103

※ 過去30年(1991～2020年)における各年の最大積雪深の平均値

V 県及び市町村の対応状況

1 県及び市町村の豪雪対策本部等の設置状況

【県】

(1) 豪雪災害対策本部

	設置日時	廃止
本庁	2/ 4 13:00	
村山総合支庁	2/ 4 18:00	
最上総合支庁	2/ 2 13:30	
置賜総合支庁	2/ 5 18:00	

(2) 豪雪対策連絡会議等

	設置日時	廃止
村山総合支庁	1/26 10:00	2/ 4 18:00 対策本部へ移行
最上総合支庁	1/30 15:30	2/ 2 13:30 対策本部へ移行
庄内総合支庁	2/ 4 16:30	

【市町村】

(1) 災害対策本部

市町村名	設置日時	廃止
小国町	1/23 10:30	

(2) 豪雪対策本部

市町村名	設置日時	廃止
尾花沢市	1/23 17:00	
大石田町	1/26 9:00	
新庄市	1/30 13:00	
金山町	2/ 2 9:00	
最上町	2/ 2 8:30	
舟形町	1/29 9:00	
真室川町	1/30 10:00	
大蔵村	2/ 2 9:00	
鮭川村	2/ 2 9:36	
戸沢村	2/ 2 15:30	
川西町	2/ 9 9:00	

(3) 連絡会議等

市町村名	設置日時	廃止
大江町	2/ 2 9:00	
村山市	2/ 2 15:00	
大石田町	1/ 9 17:00	1/26 9:00 対策本部へ移行
新庄市	1/29 9:00	1/30 13:00 対策本部へ移行
金山町	1/26 15:30	2/ 2 9:00 対策本部へ移行
最上町	1/26 8:30	2/ 2 8:30 対策本部へ移行
舟形町	1/23 14:00	1/29 9:00 対策本部へ移行
戸沢村	1/30 15:00	2/ 2 15:30 対策本部へ移行
高畠町	1/ 9 13:00	
飯豊町	2/ 2 15:30	

2 災害救助法の適用状況

適用市町村	適用月日	被害の状況等	備 考
新庄市 舟形町 鮭川村	2月4日	令和8年1月21日からの大雪により、これを放置すれば住家が倒壊するおそれがあり、多数の者が生命又は身体に危害を受け、又は受けるおそれが生じており、継続的に救助を必要としている。	災害救助法施行令第1条第1項第4号適用
尾花沢市 大石田町 金山町 最上町 真室川町 大蔵村 戸沢村 小国町	2月5日		
計 11 市町村			

※2/13に障害物の除去（屋根雪の除雪）に関する救助実施期間を以下のとおり延長
 新庄市、舟形町、鮭川村：2/4～2/13まで ⇒ 2/23まで
 尾花沢市、大石田町、戸沢村、小国町：2/5～2/14まで ⇒ 2/24まで
 （金山町、最上町、真室川町、大蔵村は延長の希望なし）

<参考> 障害物の除去（屋根雪の除雪等）実施状況（2/18時点）

A 申請受付	187件	
B 救助対象判定	170件	（※A - B = 17件は判定未了）
C 救助完了	164件	
D 救助未了（B - C）	6件	

3 県民への注意喚起

山形県雪下ろし・落雪事故防止注意喚起情報

	発表日	地 域
第1号	12月31日	庄内地域（新規）
第2号	1月8日	庄内地域（継続）
第3号	1月13日	置賜地域（新規）、庄内地域（継続）
第4号	1月21日	置賜地域（新規）
第5号	1月22日	最上・北村山地域（新規）、庄内地域（新規）、置賜地域（継続）
第6号	1月29日	最上・北村山地域（継続）、置賜地域（継続）、庄内地域（継続）
第7号	2月5日	最上・北村山地域（継続）、置賜地域（継続）、庄内地域（継続）
第8号	2月12日	最上・北村山地域（継続）、置賜地域（継続）
第9号	2月19日	最上・北村山地域（継続）、置賜地域（継続）

※ 令和4年度 22回 令和5年度 3回 令和6年度 14回

4 県の関係部局の対応

(1) 産業労働部

- ・2月5日から、「大雪被害特別金融相談窓口」を商業振興・経営支援課内に設置
- ・2月5日から、被害を受けた中小企業等への低利融資を行うため、商工業振興資金「経営安定資金第4号」における災害指定

(2) 農林水産部

- ・「大雪に対応した技術対策」について、関係機関に情報提供するとともに、農業情報サイト「やまがたアグリネット」で情報発信（※12月1日、1月9日・20日、2月6日 計4回実施）
- ・「早期天候情報」と「気象情報」の関係機関への周知（※12月25日以降 計8回実施）
- ・YBC ラジオ「農業一口メモ」による雪害防止対策の情報提供（※12月5日・8日、1月2日・5日、2月3日・9日 計6回実施）
- ・「地域共同活動による除排雪作業について（多面的機能支払交付金及び中山間地域等直接支払交付金における対応）」の周知について（通知）（1月28日）
- ・積雪に伴う農業上の被害防止に係る農道除雪の推進について（通知）（1月28日）
- ・大雪に伴う工事等の全部又は一部の一時中止措置について（通知）（2月3日）
- ・農林水産部大雪対策会議を開催（2月6日）

(3) 県土整備部

【道路関係】

①道路の除排雪

国や市町村と連携し、通行車両と歩行者の安全確保を最優先に、迅速に対応。排雪作業は通行に影響を与えないよう、夜間などの通行量の少ない時間帯に実施。引き続き天候の変化を注視し、次の大雪に備え計画的に実施。

②国及び市町村との連携

- ・除雪機械の貸与

県が市町村に除雪機械の配備状況を調査し、不足している市町村の要望を取りまとめ国交省に貸与を要請。

2月9日に、国交省より新庄市に対して小形除雪機2台を貸与。

- ・スクラム除雪の実施（予定）

県管理及び市町村管理の道路の雪を直轄国道まで押し出し、直轄国道の除排雪作業と併せて排雪する取組みを実施予定。

現在は実施に向け、国交省・新庄市・県の3者で調整中。

【河川・砂防関係】

①雪捨て場としての河川敷地の活用

既存の雪捨て場に排雪できなくなった場合など、緊急に雪捨て場が必要となった場合は、市町村からの要請に応じて、県管理の河川敷地を雪捨て場に活用。

②雪崩の危険性が高い箇所等の安全点検

雪崩の危険性が高い箇所や保全対象に要配慮者利用施設が含まれる箇所について点検を行い、危険と判断した箇所については市町村と連携し対策を実施。今年度の豪雪を受け、例年より点検の頻度を増加。

【公共工事関係】

○地域の除排雪のための発注工事等の一時中止

大雪にともなう除排雪にあたっては従事者の確保など、地域建設業の協力が必要不可欠となることから、受注者が地域の除排雪対策を優先的に行えるよう、発注工事の一時中止を認めるなど柔軟に対応。

(4) 村山総合支庁

- ・2/7に尾花沢市社会福祉協議会及び宮城県岩沼市社会福祉協議会が除雪ボランティア有志「岩沼市スノーバスター」27名により、尾花沢市正殿地区の独居高齢者住宅4件の除雪ボランティアを実施（北村山総務課職員2名も参加）
- ・2/12に尾花沢市・大石田町広域連携推進協議会（市町及び総合支庁が構成メンバー）が、東北学院大学の学生31名により、尾花沢市及び大石田町内の高齢者宅や施設などの除雪ボランティアを実施
- ・災害救助法が適用された尾花沢市、大石田町の状況視察（2/5）及び両首長を訪問し状況聞き取りを実施（2/9）
- ・雪害事故防止に係る広報活動等の実施
 - ①山形コミュニティ放送（ラジオモンスター76.2MHz）による雪害事故防止の呼びかけ（12/29、1/5、1/26、2/2）
 - ②公用車による雪下ろし事故防止の巡回広報（1/9～）
 - ③村山総合支庁ニュースによる雪下ろし事故防止等の広報（12月号、2月号）
 - ④庁舎ロビーにおける事故防止啓発ポスター等の掲示、雪下ろし安全装備品の展示（本庁舎1/14～2/13、西庁舎12/22～、北庁舎は通年）
 - ⑤「雪害事故防止強化月間」（1/9～2/8）中、北村山管内市町に雪下ろし安全装備品等を展示

(5) 最上総合支庁

- ・雪害状況について、市町村を訪問し聞き取りを実施（2/3、2/4）
- ・2/11～13の間、総合支庁職員が、新庄市の高齢者・障がい者世帯の雪下ろし作業の状況確認に市職員とともに従事（各日2名、延べ6名）
- ・新庄コミュニティ放送（あすラジ）の番組において、防災安全室職員が出演し雪害事故防止を広報（2/9）

(6) 置賜総合支庁

- ・社会福祉協議会と連携し、雪下ろし作業員に対して命綱、ヘルメット等の貸し出しを実施
- ・コミュニティ放送（エフエムNCV及びおらんだラジオ）において、雪害事故防止を広報
- ・災害救助法が適用された小国町の状況視察

(7) 庄内総合支庁

- ・管内の温泉施設、スーパーマーケット、医療機関において雪下ろし・落雪事故防止を呼びかける啓発物品を配置
- ・酒田エフエム放送（ハーバーラジオ）において、雪害事故防止を広報（1/9、19、30、2/6、16）

- ・農業技術普及課及び酒田農業技術普及課から関係機関（市町、J A、土地改良区）に対して、「大雪に対応した技術対策について」を発出し（12/1、1/9・20、2/6）、作業時の安全確保や降雪期の技術対策について注意喚起を実施
- ・農業技術普及課及び酒田農業技術普及課において、市町における雪害対策の実施状況、除雪が必要な農道等について市町と連携して調査を実施

5 政府等への要望

（1）豪雪に関する緊急要望

- ①日 時 2月16日（月）
- ②要 望 先 永井 国土交通大臣政務官（面談）
- ③要望内容 今冬の大雪による除雪費の執行額が過去5か年平均を大きく超えている状況を踏まえ、県と市町村への道路除雪費の追加配分について要望

以上